|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **主体的な学び** | | **対話的な学び** | | **深い学び** | |
|  | **・粘り強く取り組む　　　　・見通しをもつ　　　・自分と結び付ける**    **・振り返って次へつなげる　　　　　・興味や関心を高める** | | **物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明標識 が含まれている画像  自動的に生成された説明物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明**  **・多様な手段で説明する　・思考を表現に置き換える　・共に考えを創り上げる　・協働して課題解決する**  **・思考して問い続ける　・知識や技能を概念化する　・自分の考えを形成する　・新たなものを創り上げる**  **・多様な情報を収集する　・互いの考えを比較する　・先哲の考え方を手掛かりとする** | | **物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明**  **・知識・技能を習得する　・知識・技能を活用する　・自分の思いや考えと結び付ける** | |
|  | **具体的な子どもの姿** | **教師の手立て** | **具体的な子どもの姿** | **教師の手立て** | **具体的な子どもの姿** | **教師の手立て** |
| **見通す** | ・課題の解決に対する目的意識を明確にもっている。  ・困難な課題に挑戦しようとしている。  ・ゴールをイメージしながら解決しようとしている。  ・課題の解決に向けた自分の思いや願いをもち，進んで解決しようとしている。 | ・目的意識や相手意識が明確な課題の設定  ・挑戦意欲や知的好奇心をかきたてる課題の設定  ・子どもの問題意識からの課題の設定  ・具体物や体験活動等を取り入れ，驚きや疑問等を生み出し，課題につなぐ場の設定  ・既習事項や前時までのつながりを意識する場の設定  ・自己選択や自己決定をする場の設定 | ・他者の考えとの違いに気付き，その理由を知ろうとしている。  ・考える視点を他者と共有しようとしている。  ・課題を解決するために，多様な考えをもつ他者に関わろうとしている。  ・課題の解決につながりそうな情報（資料）を探したり，選択・吟味したりしている。 | ・集団で解決する必然性のある課題の設定  ・解決方法が多様な課題の設定  ・考える視点を共有する場の設定  ・予想に対する意見を話し合い，解決方法について吟味する場の設定  ・ルール（授業のあるべき姿）の共有化  ・交流の目当てをもったり，交流する意義を理解したりするような助言 | ・自分の気付きや疑問を表現している。  ・課題を明確にもっている。  ・課題の解決のための視点やゴールのイメージを明確にもっている。  ・課題の解決の方向性を見いだし，その解決方法を吟味している。 | ・各教科等の特質に迫る課題の設定  ・解が一つでない課題の設定  ・困難性のある課題の設定  ・実社会や実生活で活用できる課題の設定  ・認識が揺さぶられる課題の設定  （認識のずれを生み出す情報の提示等）  ・見通し（結果と解決方法）をもてる課題の設定  ・学習の方向性を共有する場の設定（予想や仮設を立てる） |
| **探求する** | ・自分の考えた方法で探究しようとしている。  ・一度得られた解決方法について，更によい方法がないか，他の方法を試そうとしている。  ・困難な課題にも諦めずに取り組もうとしている。 | ・一人で解決方法等を考える時間の確保  ・自己の考えを整理したり，構造化したりする場の設定  ・自分の考えた方法で探究する場の設定  ・子どもに委ねられる場の設定  ・自由に応答できる環境づくり  ・挑戦意欲をかき立てる助言  ・子どもが自ら情報収集できる環境づくり  ・子どもが思考したり，表現したりしたことへの評価 | ・考えの根拠をもって，多様な表現で伝えようしている。  ・問い返しながら相手の思いや考えを理解し，共有しようとしている。  ・互いの思いや考えを納得するまで伝え合い，分かり合おうとしている。  ・解決策につながる情報（資料）を収集・精査している。 | ・目的に合った小集団の設定及び交流方法の活用  ・必要感のある交流の場の設定（時間とタイミング）  ・効果的な交流を行うための可視化の工夫（根拠のある交流の場）  ・共通体験の場の設定  ・「問い返し」のある応答をする交流への助言  ・支持的風土に支えられた活動の保障（聞き合う関係づくり）  ・課題の解決につながる情報提供 | ・多様な考えを比較・関連付けし，解決している。  ・自分の考えの根拠をもち，その考えを検証したり，最適解を求めたりしている。  ・解決のための多様な判断材料を集めて精査し，自分の考えを形成している。  ・解決のために，既習事項や経験と重ね合わせたり，つないだりしている。  ・一つの課題が解決しても，次の問いが生まれている。 | ・試行錯誤の場の設定  ・複数の考えを比較・関連付けする場の設定  ・課題に立ち戻り，解決の方向性を確認する場の設定  ・共通体験に基づいて，解決方法を多面的・多角的に考える場の設定  ・他教科等の学びと関連付ける場の設定  ・授業のねらいや各教科等の特質に応じた思考の可視化  （多様な表現方法による形成的な評価）  ・問いが連続する課題と授業展開  （汎用性や一般化） |
| **振り返る** | ・得られた解や学びの過程を自ら見つめ直そうとしている。  ・自らの学びに自信をもち，更に学ぶ意欲を高めている。  ・自分の成長について気付き，更にどのようになりたいか（したいか）について表現している。  ・新たに生じた疑問や課題について解決方法を考えようとしている。 | ・自己の変容を自覚する場の設定や助言  ・子どもの学びの過程に対する価値付け  ・新しい課題への意欲の喚起  ・学んだことを生かし，自ら挑戦したくなる課題の提供  ・実社会や実生活とのつながりについて気付く資料等の提示（視野を広げる工夫）  ・振り返りの視点を共有し，互いのよさや課題に気付くような助言 | ・学んだことや新たな疑問等を他者に伝えようとしている。  ・他者と共に学ぶことのよさを実感している。  ・他者の学びのよさに気付き，伝えたり自分に生かしたりしている。  ・他者評価を通じて自分の学びのよさや課題に気付いている。  ・自分の学びの過程や解決のために活用した情報を再度見直し，そのよさや課題を見いだしている。 | ・ペアや少人数のグループで，学習成果や学びの過程を吟味する場の設定  ・他者との学び合いや多様な情報収集，精査によって課題が解決したことへの価値付け  ・多様な他者からの評価の場の設定（相互評価の場の設定）  ・学習成果を他者に伝え，質問や疑問を受ける場を設定することで，方策を再検討する時間の保障 | ・分かったこと（できたこと）とまだよく分からないこと（できていないこと）を整理している。  ・得られた解を自分の言葉でまとめ表現している。  ・学んだことの意義や，教科等の特質に応じた学びの面白さを実感している。  ・学習成果を別の場面で生かしたり，他の解決方法を試したりしている。  ・自分の解決の仕方を見つめ直し，そのよさや課題を表現している。  ・次の学びにつながる課題を見いだしている。 | ・自分の学びを自分の言葉（表現）でまとめる時間の保障→自己評価の場の設定  ・思考を揺さぶり，学びの過程を再考する場の設定  ・多様な解の中から，最適解を選択する場の設定  ・実社会や実生活，既習の学び，他教科等との関連を価値付け  ・学びを他の場面で活用したり，新たな疑問を生み出したりする情報提供や場の設定  ・新しい課題を見いだした子どもへの称賛と交流の場の設定 |

　具体的な子どもの姿と教師の手立て（例）